

2021年8月6日

在学生の皆さんへ
保護者の皆様へ

東京工業大学
理事・副学長（教育担当）
水本 哲弥

2021年度後学期（第3Q・第4Q）の授業について

新型コロナウイルス感染症への防止策として、全国的にワクチン接種が始まっているところではありますが、東京都には7月12日から緊急事態宣言が再発令されており、いまだに終息の兆しは見ていません。このような状況の中、東京工業大学では、学生の皆さんと教職員の感染リスクをできる限り回避した上で、感染状況と社会情勢を注視しながら、本学のリソースを最大限活用した質の高い教育を提供するため、下記の基本方針に基づき、2021年度後学期（第3Q・第4Q）の授業を実施する予定です。引き続き、新しい生活様式を取り入れて、不用意に感染を広げないようにできる限りの感染防止対策を講じて授業を行います。多くの厳しい制約が続く中で、大学としての役割を果たすために、そして、学生の皆さんが少しでも良い大学生活が送れるように、このような判断をしていることを理解してほしいと思います。

学生の皆さんには、現在も継続して、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に協力いただき、感謝しております。皆さんお一人おひとりの思慮のある行動のおかげで、クラスターを出すことなく授業や研究活動を継続できています。引き続き各自が十分に感染防止策を実施して、大学生活を送るようになしてください。

1. 2021年度後学期（第3Q・第4Q）授業実施における基本方針

- ・学生の皆さんと教職員の健康と安全に最大限の注意を払い、キャンパス内における感染リスク回避に配慮します。
- ・学生の皆さんや教職員の感染者が発生した場合であっても、授業履修や授業運営に可能な限り支障が生じない体制を整えられるよう努めます。
- ・渡日困難な留学生の皆さんや、重症化のリスクが高い学生の皆さんへ可能な限り配慮します。

- ・本方針決定後や各クォーターの途中であっても、感染状況に応じて、授業実施方法の柔軟な見直しや改善に努めます。

以上の観点に基づき、具体的な運用方法は以下のとおりです。

- 各授業の実施形態、教育効果や履修者数などの科目の特性、講義室の数や収容人数、学内のネットワーク環境などの施設・設備面などを総合的に考慮し、対面授業とオンライン授業（zoomによるライブ授業、または動画等を活用したオンデマンド授業など）を併用します。ただし、大学はキャンパスを中心とした対面での学びを基本とすることが前提であり、段階的に対面による授業を再開していく必要があるため、可能な限り、感染対策を十分に講じた対面授業を実施します。
- 特に、実験、実技等を伴う科目、大学の設備を必要とする科目、対面で実施するほうが教育効果が高いと見込まれる科目（以下「実験等科目」という。）は、講義室、実験室等の密を避け、感染防止に最大限配慮した上で対面にて実施します。なお、各クォーターの途中でコロナ感染拡大のリスクが高くなり、登校して実施することができなくなった際は、残りの授業を補講やオンライン授業等で代替えるなどの変更がありえます。
- ただし、通学時及びキャンパス内における感染リスクを減らすため、また、様々な状況におかれている学生が授業を履修できる環境を用意するため、対面と同等の教育効果が期待できる授業科目、授業運営方法の特徴から対面実施では十分な感染防止策を講じることが困難である授業科目については、引き続きオンラインで実施します。

2. 授業実施方針について

（1）各番台の共通事項

①授業日程および時間割について

- ・第3クォーターの授業開始日は、2021年10月1日（金）です。下記HPにて確認してください。

○授業日程

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/life/schedules/>

②時間割体系について

- ・時間割体系は、対面授業とオンライン授業の併用となることから、引き続き、以下のとおりとなります。

1-2 時限	8:50-10:30
3-4 時限	10:40-12:20
昼休み（※5-6 時限）	12:20-14:20（※12:35-14:15）
5-6 時限（※昼休み）	14:20-16:00（※昼休み 14:15-16:15）
7-8 時限	16:15-17:55
9-10 時限	18:05-19:45

[補足事項]

- ・昼休みを 2 時間確保します。
- ・午後に対面授業がある場合は、昼休み中に移動したり昼食をとったりしてください。
- ・特に zoom によるライブ型の授業によっては、3-4 時限に続いて 5-6 時限を実施し、その後に昼休みとする場合があります。
- ・5-6 時限以外の科目であっても、同一系・同一番台の必修科目の時間割が連続しているなど、履修上の不都合が想定されない場合には、昼休みの時間（12:20-14:20）を活用して授業を実施する場合がありますので、時間割表にてよく確認をしてください。
- ・昼休みの時間中（12:35-14:15）に実施する 5-6 時限の科目と、通常の 5-6 時限の時間帯（14:20-16:00）に実施する科目の同時履修（重複申告）は認められませんので注意してください。
- ・9-10 時限の終了時間が遅くなるため、適宜夕食等の時間をとってください。

③その他共通事項

- ・渡日ができない留学生の方や、重症化リスクが高く登校が難しい学生の方が履修する授業科目又はクラスでは、対面授業の学生とオンライン授業の学生が混在する授業（ハイフレックス型授業）が実施される場合があります。
- ・クォーターの途中で感染拡大のリスクが高くなり、本学の対応方針が強化されて、授業を受講するための登校ができなくなった場合、又は特定のクラスで感染者が生じたことなどにより一定期間、対面授業が実施できなくなった場合などは、残りの授業が補講やオンライン授業等に切り替わることがあります。

- ・授業実施形態（対面，zoom，オンデマンドなど），zoom 受講用の講義室，5-6 時限の昼開講など，各授業科目の詳細は，下記 HP にて確認してください。8 月 3 日時点では，暫定版が公開されています。

○**学士課程授業時間割表**

<https://www.titech.ac.jp/student/students/life/undergraduate-timetables>

○**大学院授業時間割表**

<https://www.titech.ac.jp/student/students/life/graduate-timetables>

- ・ zoom によるライブ型授業の受講方法(Zoom URL の受け取り方等)の詳細は，下記 HP にて確認してください。

○**東工大版 Zoom による遠隔授業の受講の手順と留意点**

<http://www.itpro.titech.ac.jp/video/lecture.html>

(2) 授業の受講について

① **学士課程授業科目（100 番台～300 番台）**

- ・ 学士課程の皆さんが履修する 100 番台～300 番台の授業科目は，感染防止に最大限配慮した上で，可能な範囲において，対面で実施します。講義室については，受講者の間隔をとることができるよう，試験実施時の収容人数を参考に講義室を割り当てます。ただし，講義室の数や規模，履修者数の制約があることなどから，対面で実施できる授業科目数には制限があり，全ての授業科目が対面で実施できるものではないことをご理解ください。
- ・ 特に，実験等科目は，実験室等の密を避け，感染防止に最大限配慮した上で対面にて実施します。
- ・ 対話中心の科目など，授業運営方法の特徴から対面実施では十分な感染防止策を講じることが困難である授業科目と，当該科目と時間割の前後に配置されるために移動時間確保が困難な授業科目については，オンラインで実施します。
- ・ 履修者数の多い授業科目を対面にて実施する場合には，講義室内の過密を避けるため，複数講義室を使用した遠隔講義にて実施することがあります。
- ・ zoom によるライブ型授業であっても，前後の時間割の都合等により登校してキャンパス内で受講する必要がある方のために，受講用の講義室を割り当てます。割り当て講義室は，時間割表に記載しています。講義室の稼働状況を想定し，1 講義室あたり複数の授業

科目を割り当てている場合があります。ノートPC等のデバイスと、それに適合するマイク付イヤホンやマイク付ヘッドホンを持参して受講してください。

② 大学院課程授業科目（400,500 番台及び 600 番台）

- ・大学院課程においては、学修及び研究に係る活動は研究室において取り組むものも多いため、一定の登校機会は確保されていること、また、講義室の数や規模に制約があることから、主に大学院課程の皆さんが履修する 400, 500 番台及び 600 番台授業科目は、原則としてオンラインで実施します。
- ・時間割の設定にあたっては、前後の時間割都合により、zoom によるライブ型授業をキャンパス内で受講する必要が生じないように配慮していますが、原則として受講用の講義室の割り当てを行うことができないため、やむを得ずキャンパス内で受講する場合には、感染防止に留意いただいたうえで、研究室やコースのリフレッシュルーム等で受講してください。

3. 期末試験及び補講について

- ・各クォーターの補講・期末試験期間（第3Q：11/25～12/2，第4Q：2/2～2/12）では、授業形態が対面かオンラインかにかかわらず、また、学士課程授業科目、大学院課程授業科目にかかわらず、対面による期末試験が適している授業科目については、可能な範囲で、対面での期末試験を実施する予定です。
- ・対面による期末試験を予定している科目は、シラバスの「成績評価の基準及び方法」にその旨記載がありますのでご確認ください。ただし、大学は、クォーター開始後の感染状況を踏まえ、対面による期末試験の実施の可否を改めて確認します。
- ・第3クォーター補講・期末試験期間の試験実施予定科目一覧は、11月中旬頃を目途に下記HPに掲載予定です。

○学士課程補講・期末試験時間割表

<https://www.titech.ac.jp/student/students/life/undergraduate-exam>

○大学院課程補講・期末試験時間割表

<https://www.titech.ac.jp/student/students/life/graduate-exam>

4. その他参考情報など

○新型コロナウイルス新入生・在学生向け情報

<https://www.titech.ac.jp/student/students/health/coronavirus>

※本学の新型コロナウイルスに関する新入生・在学生向けのまとめページです。

○東工大版 Zoom による遠隔授業の受講の手順と留意点（再掲）

<http://www.itpro.titech.ac.jp/video/lecture.html>

※zoom によるライブ型授業の実施に係る留意事項を掲載しています。

○新型コロナウイルス感染症を疑う場合、PCR 検査や抗原検査を受ける場合の対応について（2021/5/20 更新）

<https://www.titech.ac.jp/student/students/news/2021/060892>

※発熱、咳、咽頭痛等の症状があり、新型コロナウイルス感染症を疑う場合の対応を掲載しています。PCR 検査を受ける前に大学に報告する必要がありますので注意してください。

○新型コロナウイルス感染症及びワクチン接種に係る公欠の取扱いについて（2021/6/23 改定）

<https://www.titech.ac.jp/covid-19/pdf/gakumu-20210623-2.pdf>

※体調不良の方、濃厚接触者になった方、罹患された方、体調不良・濃厚接触者等の同居者がいる方などに対しては、公欠制度で対応します。

[改めて皆さんにお願いする行動]

- ・毎日体温を測るなど、自分の体調を管理してください。体調がすぐれない場合は登校しないでください。また、外出を控えてください。
- ・講義室、研究室等の入室前後に、手洗い、指先の消毒を徹底してください。
- ・必ずマスクを着用してください。なお、食事の際はマスクを着用しないことから、食事は一人でとり、複数人で食事をとらないようにしてください。やむを得ず、複数人で食事をとる場合であっても、会話は特に控え、食事が終わり次第マスクを着用するようにしてください。講義終了後の会食なども控えてください。
- ・講義室では、周囲と適切な間隔をとって着席し、換気をしてください。
- ・各建物や講義室の入り口にアルコール消毒液を配置してあります。必要に応じて自分が使いやすい消毒液を持ち歩き、どこかに触れたら消毒するように努めてください。
- ・キャンパス外でも、できる限り感染防止の行動をとってください。

本通知は8月6日段階の版で、今後、追記・修正を行うことがあります。